

広報やまこし

1982
5月
第167号

■発行／新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷／大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



さる四月十一日、池谷小学校で民俗芸能発表会が開かれました。観衆約三百人が集まつた中、民謡クラブの人たちが練習を重ねてきた四十五の唄や踊りを披露しました。また、竹沢小児童の勇壮な「たるばやし」も行われ、大きな拍手を浴びていました。

民謡のつどい



▶舞台裏では、出番を控えて念入りな音合わせが…



▲熱心に聞き入る観衆



▲竹沢小「たるばやし」

人口の動き
(57.3.31現在)

■人口 3,524(37) 男 1,757・女 1,767 ■世帯数 890(16)
■3月中のうごき □出生 5 □死亡 5 □転入 16 □転出 53

昭和57年5月

5月9日(日) 春の消防演習

午前9時のサイレン・半鐘を合図に、機械器具の点検や放水訓練を行います。春は空気が乾き、ちょっとの火でも大きな火災につながります。十分ご注意ください。

竹沢診療所で、五月十五日より毎週土曜日、歯科診療を始めます。診療にあたられる医師は、脇屋礼慈(わきや・れいじ)先生ともう一人交代で来られる先生で、計二人の先生方です。

竹沢診療所 歯科診療を始めます

5月15日から毎週土曜日に診療
予約は火・金曜午後1時～3時に

診療日・時間

毎週土曜日
九時三十分～午後四時

一日に診る患者は二十人程度と
のこと、申込は診療がスムーズ
にいくよう予約制にさせていただ

脇屋礼慈先生
長岡市出身で、現在は新潟市に
在住。二十六歳。趣味は音楽や映
画鑑賞、スポーツでは卓球や野
球、テニスが好きとのことです。



お知らせ

受診希望者は、当分の間、毎週火曜日と金曜日の午後一時～三時に予約申込をしてください。再診の場合は、診療が済んだ時に次の予約申込をとります。

国民年金

57年度保険料の 免除申請受付

国民年金は、私たちの老後の幸
せを願って生まれたもので、個人
が納める保険料と国のお金でまか
なわれています。

しかし、所得がなかつたりして
保険料を納めることのできない人
には、保険料を免除する制度があ
ります。この免除を受ければ、今
年度一か年分の保険料を納めなく
ても年金の期間は続き、障害年金
や母子年金は普通どおり受けられ
ます。老齢年金は、免除を受けた
期間の分だけ三分の一となります
が、免除を受けてから十年間は追
納でき、追納すれば保険料を納め
たと同じに計算されます。

今年も次の日程により、保険料
の免除申請を受け付けます。
申請期日 5月十七日(月)
申請場所 役場住民課年金窓口
持参品 印鑑
なお、当日都合で申請できない
方は、十九日(水)までに係までお
いでください。また、申請され
ても、所得額や固定資産評価額など
により、免除されない場合もあります。
また、昨年度より引き続き
免除を受けようとする人も、再び
申請しなければなりません。

交通規制

電話線埋設工事のため、次のと
おり交通規制が行われていますの
でご協力ください。

▼路線 岩道柏崎高浜堀之内線
桂谷～虫ヶ谷地内
△期間 5月25日(火) 8時～午後1時
△規制内容 整備員による片側交
互通行
区域 山古志村全域

停電のお知らせ

5月25日(火)

8時～午後1時

6月1日 商業統計調査

6月1日現在で、商業統計調査が全国一
せいに行われます。3年に1回、卸売業・
小売業・飲食業の実態を調べるもので、全
ての商店や飲食店などが対象になります。
調査員がおうかがいしますので、よろし
くご協力ください。

昭和57年5月

(3) ほやほやの新婚さん
「朝、小学生がつて。気持ちいいですね」
下村の星野益一郎・ヨシ子さん

さる四月八日に結婚式をあげたばかりの星野益一郎さん(28歳)、ヨシ子さん(27歳)をおじやました。

ヨシ子さんの実家は小千谷市。知り合いの紹介で付き合いはじめたて、もうすぐ一年になるといいます。相手の印象については、「特別なこと」ということはなかったんだけど、抵抗もなくすんなり……」とヨシ子さんが言えれば、益一郎さんも「気楽だつたし、すきなこと



新婚旅行は沖縄、「とにかく海

し、いろんな面で多少不安はある
がきれいだった」。
「こっちにきて驚いたんですが、
小学生がみんな朝や学校の帰りに
「おはよう」「さようなら」ってあ
いさつするんですね。気持ちいい
ですね。それと、初めて会った人
でも気さくに話してくれて、す
ぐ助かります」とヨシ子さん。
スポーツが得意で、特に海で泳
るのが好きとのこと。ソロバンは
一級。また、和裁をしており、こ
ちらにきてからも注文の話がある
とか。

いっぽう益一郎さんもスポーツ
万能、「そろそろ野球が始まるの
で楽しみ」。仕事は、星野工務店
(下村)に勤める大工さんで「建
て前のは緊張する」そうです。
「もう一人じゃないし、責任も増

ます」
山古志村については、「まず、若い人が少ないです
ね。それと、若い人が意見を出
す場がない。若い人に限らず、
村の人はいろんな考え方を持つ
いるんだから、その意見をぶつ
けあえる場とか、例えば機関紙
なんか必要なんぢゃないかと思
うんです。
また、小さい村でありながら、
地域のまとまりがない感じがし
ます。盆踊りなど祭りの時で
さえも、町へ遊びに行つたほう
がいいって……。こういうこと
にも、村は力を入れていいんじ
やないでしょうか」

投票率は84・40%
4月25日の県知事選挙
投票率は前回五十三年選挙の八一・九
七%を上回る八四・四〇%となり
ました。
当時の有権者数 二、六〇三人
投票率 二、一九七
君 健男 一、八二〇票
坂上とみお 三五九票
投票率 一票
無効投票 持ち帰り
十七票

	山古志会場 (池谷)	山古志会場 (虫亀)	小千谷 (小栗山)	その他
5月	16日(日)		2日(日)	二丁野 5月23日(日)
6月		13日(日)		芋川 7月11日(日)
7月	18日(日)		4日(日)	三ヶ 7月25日(日)
8月	16日(月)	8日(日)	15日(日) 24日(火)	種芋原 9月4日(土)
9月	19日(日)	12日(日)	5日(日)	
10月	10日(日)		3日(日)	
11月	3日(水) (産業まつり)	14日(日)	7日(日)	



昭和57年「牛の角突き」日程



▲民芸品展示会から

さる4月7日、観光協会主催の民芸品展示会が開かれ、会場の種芋原温泉センターに70品種、240点あまりが出品されました。

ミノやせなこうじなど使えるものから、宝船やミニチュアの飾りものなど、年々作品の出来もよくなっています。展示品は即売され、売れ足もよく好評でした。



あなたの身近に
『赤十字』

五月は赤十字運動月間です。
人道・博愛・平等のシンボル
『赤十字』に、あなたの善意を。

がきれいだった

「こっちにきて驚いたんですが、
小学生がみんな朝や学校の帰りに
「おはよう」「さようなら」ってあ
いさつするんですね。気持ちいい
ですね。それと、初めて会った人
でも気さくに話してくれて、す
ぐ助かります」とヨシ子さん。

スポーツが得意で、特に海で泳
るのが好きとのこと。ソロバンは
一級。また、和裁をしており、こ
ちらにきてからも注文の話がある
とか。

いっぽう益一郎さんもスポーツ
万能、「そろそろ野球が始まるの
で楽しみ」。仕事は、星野工務店
(下村)に勤める大工さんで「建
て前のは緊張する」そうです。

「もう一人じゃないし、責任も増
し、いろんな面で多少不安はある

号・米大工)に委託し、入館する
方が資料館入口のブザーを押すと
カギを開けることになっています。
開館時間は、通常、午前八時二十
分から午後六時までです。

民俗資料館 オープン



*入場料()は15人以上の団体
方 中学生 100円(50円)
一般 200円(100円)

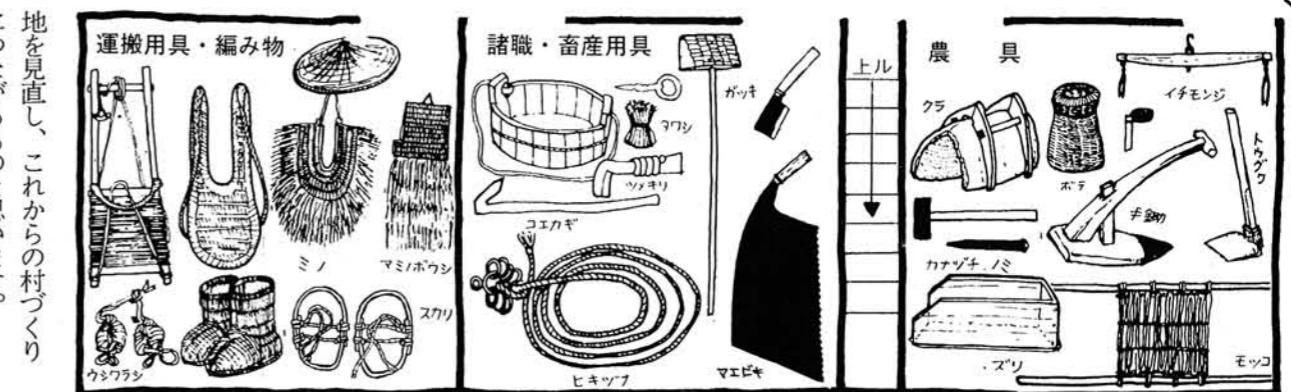
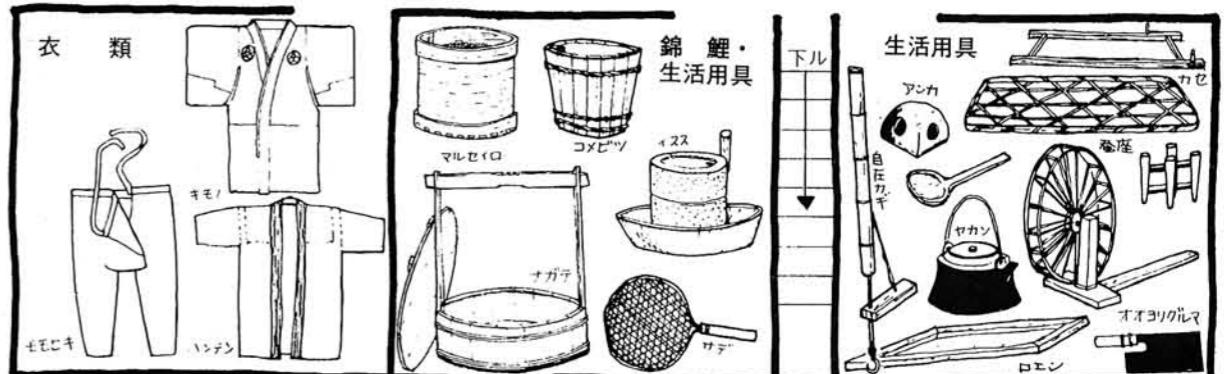
(団体の申込は教育委員会へ)

「こここのスキはみんな新しいも
のなんです。おそらく太正時代。
それまでは足腰を曲げてクワで田
畑を耕しておつた。だから、この
あたりの田んぼが小さいんです。
錦鯉にしても、みんな小さな池
で飼っている。大きな池で飼うて
いたとしたら、錦鯉を飼うこと自
体が、もっと企業的になつていて
はずですよね。また、経営規模が
小さかったから、大きな気持ちを
持つた人が育たない——実はみん

な田んぼが小さかつたから、つま
りスキを使わなかつたからという
ことにつながると思うんです。
それほど重大な意味を民具は持
つておるんです」

故宮本常一先生は語りました。
(宮本先生の講演から⑥、広報五
十四年七月号)

山古志に、長い間受け継がれ、
先人の血や汗がにじんだ民具です
が、きっと私たちに何かを語つて
くれるでしょう。それは、私た
ちが、自分たちの住んでる土



2階

入口 1階

教育

家族みんなで一汗運動

やつてみませんか

みんなの健康と体力づくりをねらって、新潟県では「体力づくり一〇〇日運動」を行っています。運動は、長続きしてこそ効果あり! 家族で、毎日十分くらい汗ばむ程度の運動を続け、体力づくりをしていだこうというものです。運動の種目は、ラジオ体操、なわとび、ジョギング、ハイキング、海水浴、スキーなど何でもよく、体育・スポーツ行事への参加も含まれますので、気軽に始めみてください。運動した日をお渡しします。運動した日

* 始めてみようという方にはカードをお渡しします。運動した日

*** 五十六年度の一〇〇日達成者**

五十嵐正作(虫亀)、青木金吉(下村)、
莉羽矢之助(下村)、佐藤浩明(下村)、
増田久作(小松倉)、小川勝行(山中)、
草間幸吉(種芋原)、青木昇(油夫)
* カード希望の方、その他詳しく述べ等でお申し出ください。

ほめる

「やつてみせ、いつてきかせて
ほめてやらねば人は動かじ」
—連合艦隊司令長官 山本五十六元師の有名なことばです。
ほめられる、ということは、子

子供の家庭教育を考える(5)

どもにとつて(大人にとつても?)うれしいことなのです。決しておだてるのではなく、子どもの良い点を認めてほめてやることは、しかる以上に効果があるといわれています。先月号は“じかる”ことについてお話ししましたが、今月は、三月に行われた坪井先生の講演の中から“ほめ方”についてまとめてみました。

じょうずなほめ方

○スキンシップで(肌と肌をふれ合わせて)ほめる。幼児は抱きしめたり、頭をなでてやる。

○努力や善行を認めてほめる。

○家族みんなでほめる。

○ポイントを決めてほめる。結果だけでなく、動機や過程もよく理解してやる。

○口先だけのほめ方ではなく、心から感心してほめる。

○かげでほめる。(間接的に子どもに)ほめたるときにはダメ。

○物を与えてほめる。「今度百点とったら欲しい物を買ってやる」とはダメ。

○ほかの子と比べてほめる。いつもそうだとうぬぼれる子になる。

へたなほめ方

○励ましてほめる。

○他人にほめられたときは、家族でもほめる。

○物を与えてほめる。「今度百点とったら欲しい物を買ってやる」とはダメ。

○冷淡なほめ方、しようがないけどほめてやるでは、ほめないほうがマシ。

○ほかの子と比べてほめる。いつもそうだとうぬぼれる子になる。



先生の異動

*よろしくお願ひします

転入

■種芋原小 校長庭山宏之(加茂・若宮中)、教諭熊倉官(栃尾南小)、同田辺和文(新潟・鳥屋野小)、養護志田春美(新採用)、主事関敏美(同)

■虫亀小 教頭長沢弘三(与板小)、教諭矢久保寿(柏崎・鯖石小)、同田辺良子(新発田・五十公野小)、同土屋陽子(新潟・松浜小)

■池谷小 校長小栗正和(川口小)

教諭岩渕千尋(下田・大浦小)

同小畑陽子(白根小)

■竹沢小 校長渡辺鉄男(小千谷・和泉小)

教諭渡辺里美(黒崎・山田小)

同津島厚子(新潟・沼垂小)

同中村美則(小国橋小)、養護宮島信子(小千谷中)、主事金子内子(新採用)

■東竹沢小 教諭渡辺裕子(豊栄・横井小)、同高橋智幸(聖籠・亀代小)

■種芋原中 教頭金原康夫(東小千谷中)、教諭古沢収(加茂・須田中)、同廣瀬浩二(加茂・七谷中)

■山古志中 校長小島政巳(2月1日付、東新潟中)

教諭猪狩敏男(栃尾・東谷中)、同中東正志(田上中)

*ごくろうさまでした

転出

■種芋原小 校長平田成生(五泉・橋田中)、教諭龜山晃(西川・鎧郷小)、同船木強(新潟・松浜小)、養護佐藤千栄子(聖籠・蓮野小)、主事佐瀬幸(長岡・福戸小)

■虫亀小 教頭丸山俊夫(六日町・大巻小)、教諭小野敏(京ヶ瀬・駒林小)、同林孝明(長岡・新町小)、同丸山秀子(燕南小)

■池谷小 校長富田衛(大和・赤石小)、教諭長谷川留美子(長岡・栖吉小)、同横山恵(三条・月岡小)

■竹沢小 校長伊平由和(越路・東谷小)、教諭堀内憲子(長岡・富曾龟小)、同佐藤真由美(退職)、同植木志郎(長岡・神田小)

、養護西山かおる(牧小)、主事星明美(守門・上条小)

■東竹沢小 教諭山崎潔(柏崎・比角小)、同高橋房子(長岡・上川西小)、同坂上欣也(シンガポール派遣)

■種芋原中 教頭番場俊一郎(見附・南中)、教諭上杉和博(新潟・坂井輪中)、同宮越三雄(十日町・中条中)

■山古志中 校長三上孝(2月1日付、三条・本成寺中)

教諭堀亘(加茂・葵中)、同廣川史朗(水原町教委)、同村上学(長岡・岡南中)、主事渡辺満夫(五泉・川東中)

○総合計画について
○村民の意見や考え方を知り、村の

○図書館・屋体・スキー場など冬でも活用できる施設を(30男)○小学校は一校にして、通学道路を整備する(50男)○後継ぎを中心に育成講座的なものを開いてほしい。将来を考えたり仲間づくりをしたい(30男)○カラオケ大会はどうか(30女)○山村大学を開き、各分野の講師から話を聞く(20男)

○アンケートだけでなく、生意見を聞く機会を(40女)○計画は二十年後を考え、現況、目的などから積極的に考えてほしい(20女)○若者に対する未来の山古志の指標を示し、希望を(50男)○主体性のある村づくりを(40男)○都会から若い人達がもどって来られるように(30女)

○役場は入りにくい。親近感のある対応を(40女・他)○職員は、もっと村の中に目を配つて、なだれや排水のつまりなど見つけたら措置して(20女)○役場駐車場がいっぱい(30男・他)○職員採用は公募で(40女)○アンケートで何となく迷う項目があつた(30女)○協力ありがとうございました

ことしの区長さん

その他

○アンケートだけでなく、生意見を聞く機会を(40女)

○役場は入りにくい。親近感のある対応を(40女・他)

○職員は、もっと村の中に目を配つて、なだれや排水のつまりなど見つけたら措置して(20女)

○役場駐車場がいっぱい(30男・他)

○職員採用は公募で(40女)

○アンケートで何となく迷う項目があつた(30女)

○協力ありがとうございました

地区名	氏名	屋号	電話
種芋原	坂牧 清作	坂牧屋	3010
虫亀	五十嵐俊一	九の七	2427
池谷	青木 茂	平畠	2653
楳木	畔上 勝	周いむ	2658
下村	青木 健一	なかいん	2134
二丁野	星野才次郎	直次郎	2141
向田	川上与志民	辰藏	2227
間内平	星野栄一郎	松之助	2076
菖蒲	岡本 又一	いなば	2760
山中	佐藤 登	大阪屋	2768
油夫	関 福次郎	いんきょ	2113
桂谷	高野栄次郎	弥吉	2743
梶金	関 登志雄	しも	2058
大久保	川上 孫一	孫兵工	2611
木籠	畔上 義郎	せき下	2551
小松倉	小川 信雄	伊いむ	3634

普及所人事異動

長岡農業改良普及所山古志支所長

[新任] 山本 崑 小千谷農改普及所から
[前任] 関 昇一 小千谷農改普及所へ

家庭教育講座

「子どものかかりやすい病気と簡単な手当」

今年度第一回の家庭教育講座を行います。隣近所ささい合つておいでください。

▼期日・会場

5月6日(木)種芋原小学校
5月10日(月)竹沢小学校
5月17日(月)虫亀小学校

▼時間

各会場とも午後7時
30分~9時

▼講師

役場 五十嵐健婦

▼テーマ

「子どものかかりやすい病気と簡単な手当」

○家族の歩調のそろわないほめられえたね。あしたは雨ねバカにしたようなほめ方は、子どもがやる気をなくする。

○能力を出していないのにほめる。

○帳消し的なほめ方。「今度は工ラかたけど、この前はダメだったね」

○その時の気分でほめる。

○能力を出していないのにほめる。

○家族の歩調のそろわないほめ方。母がほめても、父は知らん顔。一貫性のないほめ方も子どもを迷惑させる。